

支部長各位

技術研修会および審判講習会の開催結果について
全国大会開催時の応援に関する申し合わせ事項

2026年7月20日（月）、新横浜の岩崎学園において、「第45回全国指導者技術研修会・講習会」および「第14回審判研修会」を開催しました。

当日は暑い中、全国から約80名の指導者の皆様にご参加いただきました。三代宗家・最高師範に、和道流の基本動作を中心にご指導をいただき、また、審判研修会では、審判部の講師の皆様により、実践に即した分かりやすい講習が行われました。

その折に、技術審議員、技術審議員補、審判部の先生と、全国大会試合中の応援のあり方について意見交換がなされました。その結果、以下2点の問題点が指摘されました。

すなわち、

- 試合が白熱してくると、アリーナ内、あるいは観覧席からの熱狂的な応援の声に、審判の声が聞きにくくなり、危険な状態を招きかねないことがある
- 観覧席から、審判やコート係に対するヤジが浴びせられるなど、和道流の大会にふさわしくないシーンが見受けられた

と言う問題でした。

そのため、今年の大会からは、

アリーナ内や観覧席からの応援は「拍手のみとする」

とすることで最高師範、大会実行委員長にご承認をいただき、大会申し合わせがなされました。

全国からたくさんの会員が集い、平素の修練の結果を披露する場でもありますので、穏やかな中にも秘めたる気迫を持って競技に臨む選手に対し、敵味方の別なく拍手で声援を送る和道流に相応しい気持ちの良い大会にしたいと思います。

各位におかれましては、会員やご父兄の皆様に周知していただきますようお願いいたします。

